

令和6年度 第1回 危険物取扱者試験 試験案内

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により宮崎県知事から委任された、危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

一般財団法人 消防試験研究センター 宮崎県支部

お知らせ

- ①この試験案内は、受験手続きから合格後の免状交付申請手続きまで詳しく記載してありますので、最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込みください。**申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。**手続き終了まで大切に保管してください。
- ②試験当日は、**証明写真（縦4.5cm×横3.5cm）を貼った受験票**を持参しないと受験できません。試験日の1週間前になっても受験票が届かない場合は必ずご連絡ください。
- ③当センターホームページ（<https://www.shoubo-shiken.or.jp>）に「過去に出題された問題」を掲載していますので参考にしてください。
- ④事故等により会場や日程を変更する場合には、宮崎県支部からの緊急情報としてホームページに掲示します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。

1. 試験の種類 甲種・乙種（第1類～第6類）・丙種

試験の種類	取扱いのできる危険物	
甲種	全種類の危険物	
乙種	第1類	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類などの酸化性固体
	第2類	硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウムなどの可燃性固体
	第3類	カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、黄りんなどの自然発火性物質及び禁水性物質
	第4類	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類などの引火性液体
	第5類	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物などの自己反応性物質
	第6類	過塩素酸、過酸化水素、硝酸などの酸化性液体
丙種	ガソリン、灯油、軽油、重油など	

※受験資格については2ページに記載 ※複数種類の受験については4ページに記載

2. 試験の日時

令和6年6月16日（日曜日）

試験時間	甲種・乙種・丙種	入室時間(説明開始) 9時00分	試験開始時間 9時30分
------	----------	------------------	--------------

(注1) 試験前に受験票に貼られた証明写真が適切なものか確認し本人照合しますので入室時間迄に着席してください。

3. 申請方法、受付期間等

受験申請方法は書面による「書面申請」とインターネットによる「電子申請」の2通りがあります。

(1) 書面申請

4ページの「10. 受験申請に必要な書類等」(1)、7～9ページの「受験願書作成例」等を参考に記入作成してください。

受付期間	令和6年4月5日(金)～令和6年4月18日(木) ※ 郵送の場合、4月18日の消印分迄有効 ※ 持参の場合、土・日を除く9:00～17:00
提出先 (持参又は郵送)	(一財)消防試験研究センター 宮崎県支部 〒880-0805 宮崎市橘通東2-7-18 大淀開発ビル 4階 TEL 0985-22-0239 FAX 0985-32-0748

- (注1) 一旦受理した願書の記載内容は変更できません。願書、手数料等はお返しできません。
(注2) 締切日を過ぎた願書や記載事項に著しい不備のある願書は受理できませんので、この場合は受験申請書類を返却します。返却費用は本人負担となります。
(注3) 願書が受理されているかの問い合わせには応じられません。郵送の場合は簡易書留、特定記録郵便等(追跡可能なもの)をご利用ください。
(注4) 願書は折り曲げないで提出してください。

(2) 電子申請

4ページの「10. 受験申請に必要な書類等」(2)を参考に(一財)消防試験研究センターのホームページ(<https://www.shoubo-shiken.or.jp>)にアクセスして所定の手続きをしてください。

受付期間	令和6年4月5日(金)～令和6年4月18日(木) ※ 受付時間…受付開始日9:00～受付締切日23:59(24時間対応) ただし、毎週土曜日の午前3:00～5:00はシステムメンテナンスの為利用不可。
------	---

4. 受験地及び試験会場

受験地	試験会場	所在地
宮崎市	県立宮崎工業高等学校	宮崎市天満町9-1
都城市	県立都城農業高等学校	都城市祝吉1-5-1
延岡市	県立延岡工業高等学校	延岡市緑ヶ丘1-8-1
日南市	県立日南振徳高等学校(旧日南工業)	日南市大字板敷410
小林市	県立小林秀峰高等学校	小林市水流迫664-2
日向市	県立日向工業高等学校	日向市大字平岩8750

- (注1) 収容人員等の関係で試験会場を変更する場合がありますので、当センターのホームページ、受験票で、必ず試験会場を確認してください。
(注2) 試験会場は、全て敷地内全面禁煙です。
(注3) 試験会場に駐車場はありません。公共交通機関等をご利用ください。
周辺店舗等への無断駐車は絶対にしないでください。

コンビニや周辺店舗での無断駐車については、苦情が寄せられています。無断駐車については試験実施中であっても移動していただく場合があります。
また、営業妨害で警察に通報されたり、レッカー移動されても当センターは責任を負いません。

5. 受験資格

- (1) 甲種危険物取扱者試験を受験される方は、一定の受験資格が必要です。
【甲種危険物取扱者受験資格】(10ページ)を参照してください。
(2) 乙種・丙種危険物取扱者試験を受験される方は、受験資格の制限はありません。
誰でも受験できます。

6. 試験科目、問題数及び試験時間

試験の種類	試験科目(略称)	問題数	合計	試験時間
甲種	① 危険物に関する法令(法令)	15問	45問	2時間30分
	② 物理学及び化学(物化)	10問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	20問		
乙種	① 危険物に関する法令(法令)	15問	35問	2時間
	② 基礎的な物理学及び基礎的な化学(物化)	10問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10問		
丙種	① 危険物に関する法令(法令)	10問	25問	1時間15分
	② 燃焼及び消火に関する基礎知識(燃消)	5問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10問		

※一部科目免除を受けられる方、及び複数受験を希望される方は、「8. 試験科目の一部免除」・「9. 複数種類の受験」で確認してください。

7. 試験の方法

甲種及び乙種の試験については五肢択一式、丙種の試験については四肢択一式のマークカード方式です。

(注1) 試験当日は、写真を貼った受験票・鉛筆(HB又はB)又はシャープペンシル・プラスチック消しゴムを必ず持参してください。

鉛筆又はシャープペンシル以外のものを使用してマークした場合には、解答が読み取れず0点となる場合がありますので、使用しないでください。

(注2) 電卓・携帯電話及びその他の機器等の使用はできません。

8. 試験科目の一部免除

(1) 甲種危険物取扱者試験の一部免除はありません。

(2) 乙種危険物取扱者試験における試験科目の一部免除については、下記のとおりです。

※該当する方は、下線部分の免状のコピーを受験願書裏面に貼付してください。(9ページ参照)

免除対象となる方	免除対象となる類	免除内容		参 考		
				問題数	計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を有する方	全 類	① 法令	全部免除	0問	10問	35分
		② 物化	全部免除	0問		
		③ 性消	全部免除	10問		
火薬類免状を有する方で、科目の一部免除申請者	第1類 第5類	① 法令	全部免除	15問	24問	1時間30分
		② 物化	一部免除	4問		
		③ 性消	一部免除	5問		
乙種危険物取扱者免状を有し、かつ、火薬類免状を有する科目免除申請者	第1類 第5類	① 法令	全部免除	0問	5問	35分
		② 物化	全部免除	0問		
		③ 性消	一部免除	5問		

[備考] 火薬類免状とは、次の免状をいいます。

◇ 甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状(火薬類取締法)

◇ 甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状(火薬類取締法)

(3) 丙種危険物取扱者試験における試験科目の一部免除については、次ページの表のとおりです。

※該当する方は、証明書類を受験願書裏面に貼付してください。(9ページ参照)

免除対象となる方	免除内容		参 考		
			問題数	計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	① 法令		10問	20問	1時間00分
	② 燃消	全部免除	0問		
	③ 性消		10問		

証明書類 ①及び②

①5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類（消防団長等が証明するもの）

②消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類（消防学校長が証明するもの）

9. 複数種類の受験 ㊦ 複数受験を希望する方は、インターネットによる電子申請はできません。

(1) 甲種・乙種・丙種を同時に受けることはできません。

(2) 現在、乙種免状を持っている方のみ、他の乙種の試験を3種類まで同時に受験できます。

※試験科目一部免除の対象になりますので「8. 試験科目の一部免除」で確認してください。

〔試験時間〕 2種類受験 … 1時間10分

3種類受験 … 1時間45分

(注) 複数種類受験の場合、受験する種類ごとに手数料を納入し、それぞれ受験願書を作成

(1種類1願書) し、同時に提出してください。

10. 受験申請に必要な書類等

(1) 書面申請

受験する種類（複数受験される方は、1種類1願書）ごとに、次の書類が必要です。

ア 受験願書（7～9ページ参照）願書の入手方法は「受験願書の入手方法」（15ページ参照）

イ 証明書類 [該当者のみ]

- ・甲種受験資格に必要な証明書類（10ページ参照）

※過去に甲種の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票又は結果通知書（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます。（コピー可）

- ・乙種・丙種試験科目の一部免除に必要な証明書類（3ページ参照）

ウ すでに危険物取扱者免状（甲・乙・丙）を取得している方は免状のコピー（9ページ参照）

エ 試験手数料の〔振替払込受付証明書（お客さま用）〕（8ページ参照）

(2) 電子申請

ア 電子申請ができる試験種別は、下記のとおりです。

(ア) 甲種

〔4種類以上の乙種免状（第1類又は第6類のどちらか1つ、第2類又は第4類のどちらか1つ、第3類（必須）、第5類（必須））の交付を受けている方に限る。「甲種危険物取扱者試験受験資格」（10ページ参照）〕

(イ) 乙種全類

(ウ) 丙種

(注1) 電子申請では、複数の試験種別を同一試験日に受験申請する（複数受験）ことはできません。

複数受験を希望する方は、書面による申請をしてください。

(注2) 同一試験日の受験申請を、書面による申請と電子申請とを同時に申請することはできません。

(注3) 「受験資格」「試験科目の一部免除」のうち、証明書等（危険物取扱者既得免状を除く）の提出が必要な方は電子申請できません。

イ 再試験における電子申請について

書面申請により受験した試験又は電子申請により受験した試験を再受験する場合には、過去3年以内に受験した試験種類（合格した試験種類を除く。受験地は問いません。）に限り、電子申請することができます。

再試験の申請は、**同一試験日に1種類のみで、証明書類等の添付は必要ありません。**

ただし、**次の項目に該当する再試験については、電子申請はできません。**

- ① 過去3年以前に受験した方
- ② 過去3年以内に受験したときの受験票、又は試験結果通知書を持っていない方
- ③ 同一試験日に併願受験、又は複数受験をする方
- ④ 同一試験日に危険物取扱者試験と消防設備士試験の両方を再受験する方

11. 試験手数料の納入方法 【受験願書作成例】（7ページ参照）

- (1) 試験手数料（非課税）は下記のとおりです。

甲 種	乙 種	丙 種
6,600 円	4,600 円	3,700 円

※令和6年5月1日以降の受付分から手数料の改定が見込まれています。

- (2) 書面申請の場合の納入方法

ア 受験願書と一緒に入っている払込取扱票を使用し、「郵便局」または「ゆうちょ銀行」の窓口（ATM払込は不可）で、試験手数料を払い込んでください。（当センター窓口での現金による納入はできません。）

イ [振替払込受付証明書（お客さま用）] を受験願書のB面試験手数料欄にのり付けしてください。複数種類の受験の場合には、それぞれの受験願書試験手数料欄に [振替払込受付証明書（お客さま用）] をのり付けしてください。

（注1）[振替払込請求書兼受領証] では受付できません。

（注2）必ず窓口で [振替払込受付証明書（お客さま用）] に日附印を受けてください。

（注2）「郵便局」または「ゆうちょ銀行」での払い込みには、所定の払込手数料が必要です。

- (3) 電子申請の場合の納入方法

払込方法は、次の決済方法から選択できます。払込みには、所定の払込手数料（消費税込み）が必要になります。

ア ペイジー（Pay-easy）決済 ※情報リンク方式、オンライン方式

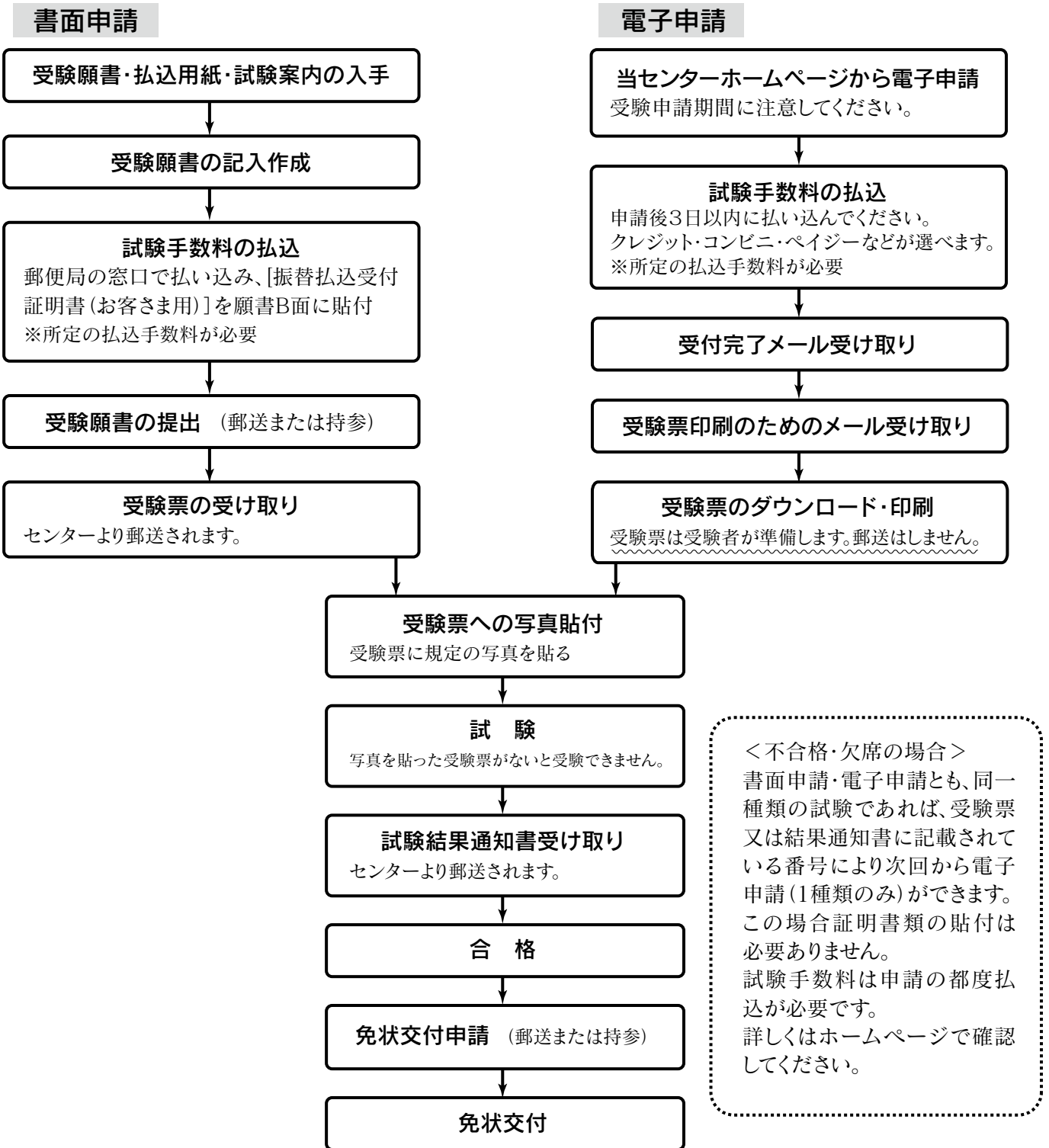
イ コンビニエンス決済（セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、セイコーマート）

ウ クレジットカード決済（VISA、MasterCard、JCB、アメリカンエキスプレス、ダイナース）

※消防試験研究センターでは、試験手数料の収納に関して、全てSMBCファイナンスサービス(株)に業務委託しております。

- (4) 一旦払込みされた試験手数料は、お返しできません。

受験手続きから合格後の免状交付申請手続きまでの流れ



＜不合格・欠席の場合＞
書面申請・電子申請とも、同一種類の試験であれば、受験票又は結果通知書に記載されている番号により次回から電子申請(1種類のみ)ができます。この場合証明書類の貼付は必要ありません。試験手数料は申請の都度払込が必要です。詳しくはホームページで確認してください。

注意!! 書面申請、電子申請に関係なく
試験当日は、写真を貼った受験票を必ず持参してください。

- 受験票を持参しないと受験できません。
- 受験票に本人確認のできる鮮明な写真を貼付していないと受験できません。

※ 電子申請手続きについては、変更される場合があります。必ず事前に(一財)消防試験研究センターのホームページ (<https://www.shoubo-shiken.or.jp>) をご覧ください。

《電子申請に関する問い合わせ先》 受付時間 平日午前9時から午後5時まで
一般財団法人 消防試験研究センター 企画研究部電子申請室 (専用電話) 0570(07)1000(有料)

書面申請

【受験願書作成例】(A面)

一旦受理した願書の記載内容は変更できません。
願書・手数料等はお返しできません。

- A面及びB面があり、複写式です。折り曲げたりしないでください。
- 「黒色のボールペン」で、楷書（崩さず正しい字）で記入してください。
- 書き損じた場合は、横2本線を引いて、そのすぐ上に正しく記入してください。（訂正印不要）
- 年月日を記入するすべての欄は、1桁の数字の場合、「0」を前に付けてください。
- 受験願書は試験の種類ごとに作成してください。

※乙種第4類の受験の場合を例示しました。他の種類の場合も、これにならって記入してください。

住民票に記載されている氏名を記入（楷書で丁寧な、略字は使用しないこと）
外国籍の方は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入

1段目は都道府県・市町村・字名まで記入
2段目は「丁目」「番地」等を「-」で略して記入
3段目はアパート等記入

試験日、試験種類、受験地を記入
(1,2ページ参照)

甲種受験者のみ記入
(10ページ表の「願書資格欄記入略称」を参照)

乙種第1類又は第5類受験者で火薬類免状を有する方は該当する事項に○をつける
(3ページ参照)

すでに乙種免状の交付を受けている方は○をつける
(3ページ参照)

丙種受験で該当する方は○をつける
(3ページ参照)

危険物取扱者試験受験願書 (全国共通)

氏名の濁点・半濁点は1マス使用
姓 「宮崎」(受験する都道府県)と記入
名

局番等の間は1マス使用して「-」でつなげる

受験願書を提出(郵送)する年月日を記入

願書裏面の「都道府県コード」を参照して記入

書類等に不備があった場合の連絡手段として、メールによる連絡を希望する方はメールアドレスを記入してください。(携帯アドレス可)なお、迷惑メール対策等の設定をしている方は、当支部からのメールが届くよう、ドメイン指定受信等の設定(ドメイン名 shoubo-shiken.or.jp)を行ってください。

試験日の3ヶ月以内に他の県で受験申請、又は受験した方は記入

主となるものに○をつける

2種類以上の試験を受ける場合に記入
※願書はそれぞれ作成すること(4ページ参照)

危険物取扱者免状の有無に○をつける
また、免状を有する方は免状写真下に記載されている12桁の番号を記入

危険物免状の交付をすでに受けている場合は、該当する種類全部を記入
また、裏面に既得免状のコピーを貼付すること
元号は
昭和(S)…3
平成(H)…4
令和(R)…5
交付知事コードは願書裏面「都道府県コード」を参照

試験センター発行 506

【受験願書作成例】 (B面)

・ B面はA面の複写になっています。

《 試験手数料の払込証明を貼付する 》

- 1 受験願書と一緒に入っている払込取扱票を使用し「郵便局」または「ゆうちょ銀行」の窓口(ATM) 払込は不可) で、試験手数料(甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円)を払い込んでください。
- 2 「郵便局」または「ゆうちょ銀行」の日附印が押されていることを確認し、下図①の「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験願書の試験手数料欄にのり付けしてください。
 なお、下図②の「振替払込請求書兼受領証」では受付できません。
- 3 ①の「振替払込受付証明書(お客さま用)」を紛失、汚損等により受験願書に貼付できない場合、当センターでは責任を負えませんので、くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。

紛失、汚損等した場合は、再度払込みの上、新たな「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験願書に貼り付けてください。

なお、再度払い込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書(お客さま用)」を発見し提出したときは、還付申請により先に払い込まれた試験手数料をお返しします。

様式第25(第57条関係) 危険物取扱者試験受験願書

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 殿 都道府県名	宮崎	申請日	06年 04月 11日
フリガナ	ショウボウ	タロウ	
申請者氏名	消防	太郎	
生年月日	大(●)平(●) 45年06月03日	本籍	宮崎 都道府県
郵便番号	882-1621 郡	自宅電話番号 又は携帯電話番号	0982-72-9999
住所	宮崎県西臼杵市高千穂町岩戸 1-1-1 センターアパート301	受験先電話番号	乙野石油 0982-72-1111
試験日	06年 06月 16日	試験種類	甲(●)丙(●) 種 第 4 種
受験地	〇〇市	甲種受験費	
科目免除	火災製造保安責任者免状又は火災類取扱保安責任者免状による試験科目免除を 受けている 乙種危険物取扱者免状の交付を 受けている 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の修了科を修了した者に 該当する	受検番号	

ここに「振替払込受付証明書」をはってください。

②本人保管用

①受験願書添付用

受験される種類の
払込金額を記入し
てください。

甲種 6,600円
乙種 4,600円
丙種 3,700円

振替払込請求書兼受領証

記帳事項を訂正した場合はその箇所を訂正印を押ししてください。

口座記号番号	00170-3
加入者名	136220
一般財団法人	消防試験研究センター
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 4 6 0 0
氏名	高千穂町岩戸1-11 センターアパート301 消防 太郎
ご依頼人	(電話) 0982-72-9999
料金額	日附印
備考	宮崎 6.4.7 73753

この受領証は、大切に保管してください。

振替払込受付証明書(お客さま用)
(郵便局・ゆうちょ銀行へご依頼人) この受付証明書に自印を押印し、依頼人に交付してください。

払込金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 4 6 0 0
加入者名	一般財団法人 消防試験研究センター
口座記号番号	00170-3-136220
ご依頼人住所	高千穂町岩戸1-11 センターアパート301
氏名	消防 太郎
(電話)	0982-72-9999
日附印	宮崎 6.4.7 73753

貼ってください

日附印なき証明書は無効(払込人/消防試験研究センター)

これを願書に貼る

「郵便局」または「ゆうちょ銀行」の日附印が押されていることを確認すること

【受験願書作成例】(B面裏面)

各種証明書貼付欄

貼付する証明書 (該当者のみ)

※証明書は原本、証書・免状はコピーを貼付(A4サイズより大きいものはA4またはB5サイズに縮小し左上角から貼付してください。)

- | | |
|----------------------------------|--------------------------------|
| 1 卒業証明書又は卒業証書 | 5 火薬類製造保安責任者免状 |
| 2 単位修得証明書又は成績証明書 | 6 火薬類取扱保安責任者免状 |
| 3 学位記等 | 7 5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類 |
| 4 受験票又は結果通知書
(過去に甲種を受験した時のもの) | 8 基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類 |

各種証明書等貼付欄

この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

都道府県等コード表


北海道	01	福島	07	東京	13	山梨	19	滋賀	25	鳥取	31	香川	37	熊本	43
青森	02	茨城	08	神奈川	14	長野	20	京都	26	鳥根	32	愛媛	38	大分	44
岩手	03	栃木	09	新潟	15	岐阜	21	大阪	27	岡山	33	高知	39	宮崎	45
宮城	04	群馬	10	富山	16	静岡	22	兵庫	28	広島	34	福岡	40	鹿児島	46
秋田	05	埼玉	11	石川	17	愛知	23	奈良	29	山口	35	佐賀	41	沖縄	47
山形	06	千葉	12	福井	18	三重	24	和歌山	30	徳島	36	長崎	42	外国籍	99

甲種受験者で乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、実務経験2年以上の資格で受験する方は、事業所の実務経験証明が必要です。

事業所が異なり通算する場合は、事業所毎に証明書を付けてください。

※受験資格・科目免除にかかわらず貼付してください。(甲・乙・丙すべて)
※危険物取扱者免状をお持ちの方は免状のコピーを貼付してください。
※免状を紛失されている方及び本籍・氏名等変わった方は、別途「書換・再交付申請書」を同時に提出してください。

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名	消防 太郎		S〇〇年〇月〇日生	
取り扱った危険物	第 2 類	品名	硫化りん	
取り扱った期間	H16年4月1日から H22年10月3日まで (6 年 6 月)			
製造所等の区分	・製造所	・貯蔵所	・取扱所	
上記のとおり相違ないことを証明します。				
証明年月日	〇年〇月〇日			
事業所名	〇〇〇〇(株)			
証明者	役職	△△課長		 事業所(会社等)の印
	氏名	危険物 次郎		
	電話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇		
			 証明者の役職印又は私印	※必ず、両方の印が押印されていること。

甲種危険物取扱者試験を受験する方は、各種証明書類(必要事項が記入されており、押印されているもの。)を貼付して下さい(消防法第13条の3第4項第1号及び第2号)。

既得危険物取扱者免状(コピー)貼付欄

危険物取扱者講習の状況		
修了年月日	講習実施期間	認 印
〇〇.〇〇.〇〇	富崎県知事	印

危険物取扱者免状

氏名	消防太郎		
生年月日	〇〇〇年〇月〇日 本籍 宮崎		
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事
甲種			
乙種1類			
乙種2類	〇〇〇.〇〇.〇〇	〇〇〇〇〇	富 崎
乙種3類			
乙種4類			
乙種5類			
乙種6類			
丙種	〇〇〇.〇〇.〇〇	〇〇〇〇〇	福 岡



【甲種危険物取扱者受験資格】

該当する証明書類を願書裏面に貼付してください。（【受験願書作成例】(B面裏面)(9ページ)参照)

受験資格対象者	大学等及び資格詳細	願書資格欄記入略称(備考8)	証明書類 ■部分はコピーを貼付 証明書類は原本を貼付
[1] 大学等において化学に関する学科等を卒業した方(専門職大学の前期課程を修了した方) ※詳細は当センターのホームページを参照してください	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 ----- 大学・短期大学・高等専門学校・高等学校の専攻科、中等教育学校の専攻科 ----- 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ----- 専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証明書 又は 卒業証書・学位記 (学科等の名称が明記されているもの)
[2] 大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方 ※詳細は当センターのホームページを参照してください	大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校(高等専門学校は専門科目に限る)、大学院、専門職大学院、専修学校 ----- 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ----- 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15単位	単位修得証明書 又は 成績証明書 (修得単位が明記されているもの)
[3] 乙種危険物取扱者免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱者免状及び乙種危険物取扱実務経験証明書(備考5)
	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方《電子申請も可能です。》 ○第1類又は第6類のどちらか1つ ○第2類又は第4類のどちらか1つ ○第3類(必須) ○第5類(必須)	4種類	乙種危険物取扱者免状
[4] 修士・博士の学位を有する方	修士、博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方(外国の同学位も含む)	学位	学位授与証明書、学位記、修了証書 又は修了証明書 (学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことがわかるもの)

【備考】

- [1]の高等学校及び中等教育学校の専攻科については修業年限が2年以上のものに限ります。
- [1]、[2]の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか次のいずれかの書面が必要になります。ただし、表の証明書類に次のいずれかの内容が記載されている場合は不要です。
 - 専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
 - 専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書面(11ページの書式例1を参照してください。)
- [2]の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず合算して算定することができます。放送大学も同様に算定できます。また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。
- [2]の「単位修得証明書」は、11ページの書式例2を参照してください。
- [3]の「乙種危険物取扱実務経験証明書」は事業主等の証明書です。受験願書のB面裏の様式を使用してください。
- 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細はお問い合わせください。
- 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票又は試験結果通知書(資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る)を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます。(コピー可)
- 「願書資格欄記入略称」は、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入するものです。
- 受験願書の氏名と各証明書類の氏名が相違している場合は、戸籍抄本等の証明書類を添付してください。

書式例1 専修学校受験資格証明書

○○第 号

甲種危険物取扱者試験専修学校受験資格証明書

○○年 月 日 入学 ○○科○○コース
○○年 月 日 修了

氏名 ○○ ○○
年 月 日 生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 ○○年 月 日 号	
課程の名称	○○○○専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。
令和 年 月 日
(専修学校の所在地)
○○専門学校 学校長 氏名 ○○ ○○印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例2 単位修得証明書

※当センターホームページで学科名称・授業科目等を確認し該当しない場合は、この書式例にならって大学等に作成依頼してください。

○○第 号

単位修得証明書

○○年 月 日 入学 ○○部○○科
○○年 月 日 修了

氏名 ○○ ○○
年 月 日 生

化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。
令和 年 月 日
○○大学 学長 氏名 ○○ ○○印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。
《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

12. 受験票及び写真について

(1) 受験票の送付方法

ア 書面申請

受験票は、6月5日頃はがきを郵送予定です。

試験日当日、必ず写真を貼って持参してください。

試験日の1週間前までに届かなかった場合は、必ず当センターに連絡してください。

イ 電子申請

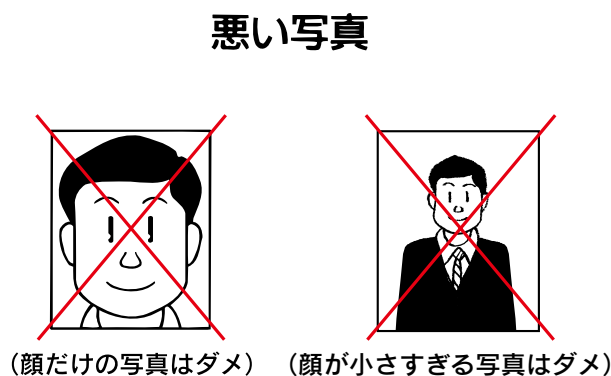
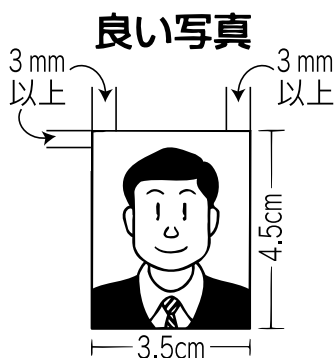
受験票は、6月5日頃、申請時に登録した電子メールアドレスに受験票がダウンロードできる旨のメールが送信されます。受験者本人が受験票をダウンロードして印刷し、試験日当日、必ず写真を貼って持参してください。

メールが届かない場合は、必ず消防試験研究センターの電子申請専用お問い合わせ窓口までご連絡ください。《(専用電話) 0570(07)1000(有料) 受付時間 平日午前9時から午後5時まで》

(2) 写真について (書面申請、電子申請共通)

- 1 試験日前6ヶ月以内に撮影した、正面、無帽 (宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。)、無背景、上三分身像の縦4.5cm、横3.5cmの大きさの枠なしのもの (カラー、白黒どちらでも可)。
- 2 写真の裏面に氏名、年齢、撮影年月日を記入。
- 3 サングラス、帽子、マスク着用等、証明写真として適さないものや不鮮明なものは不可。
メガネを着用の場合反射していないもの。
髪が目にかかっていないこと。
- 4 デジタルカメラで撮影された写真は従来の写真と同等以上の高画質で写真専用用紙に印刷された鮮明なものに限る

※貼付された写真は、試験当日の本人確認に使用するとともに、合格後の危険物取扱者免状の写真に使用します。



【書面申請者用受験票】（※受験票はイメージです。）

6月5日頃はがきを郵送します。

危険物取扱者試験 受験票(控)

複製受験者産産番号(1234)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日[1/2] 〇〇時〇〇分集合〇〇時〇〇分受験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1		
(試験室)	01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01
既得免状			

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇町
1-23-45

消防 太郎 様

受験票

(一財) 消防試験研究センター 〇〇県支部
〒123-4567
〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町1-2-3-4-5
〇〇市センタービル10階
Tel 123-456-7890
999 9999 0001

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

**受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。**

- 1 受験票がない場合
- 2 受験票に写真が貼っていない場合
- 3 受験票に本人と顔像できない写真を貼っている場合

この受験票(控)は、合格発表の直前と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

危険物取扱者試験 受験票

写真
縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載。6ヶ月以内に撮影したもの(正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く)、無背景、上半身像)しっかりとり付けしてください。(セロハンテープ不可)

試験当日回収します。

氏名欄に受験者氏名を楷書
で自筆してください。

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏名	受験者氏名を「(か)欄」で記入してください。		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日[1/2] 〇〇時〇〇分集合〇〇時〇〇分受験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1		
(試験室)	01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01
既得免状			

8014211225050E100013 免なし
001-01-0001 00001 (1234)
試験当日、この受験票は回収します。

【電子申請者用受験票】（※受験票はイメージです。）

6月5日頃メールを送信しますので、
受験者本人がA4サイズの紙に印刷してください。

危険物取扱者試験 受験票(控)

複製受験者産産番号(1234)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日[1/2] 〇〇時〇〇分集合〇〇時〇〇分受験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1		
(試験室)	01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01
既得免状			

999-9999
〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町
1-23-45

消防 太郎 様

受験票

(一財) 消防試験研究センター 〇〇県支部
〒123-4567
〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町1-2-3-4-5
〇〇市センタービル10階
Tel 123-456-7890
999 9999 0001

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

**受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。**

- 1 受験票がない場合
- 2 受験票に写真が貼っていない場合
- 3 受験票に本人と顔像できない写真を貼っている場合

この受験票(控)は、合格発表の直前と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

危険物取扱者試験 受験票

写真
縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載。6ヶ月以内に撮影したもの(正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く)、無背景、上半身像)しっかりとり付けしてください。(セロハンテープ不可)

試験当日回収します。

氏名欄に受験者氏名を楷書(崩さず正しい字)
で自筆してください。

上半分は山折りしてのり付けし、写真を貼ってください。試験当日回収します。

切り取って試験当日持参ください。下半分は受験者の控えです。

受験票に写真を貼付

試験当日、受験票に写真(縦4.5cm×横3.5cm)を貼付して持参してください。
写真はしっかりと全面のり付けしてください。

氏名欄に受験者氏名を楷書(崩さず正しい字)で自筆してください。

上半分は山折りしてのり付けし、写真を貼ってください。試験当日回収します。

切り取って試験当日持参ください。下半分は受験者の控えです。

13. 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60パーセント以上であること。(試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。)

なお、乙種第1類又は第5類受験者であって、前記8(2)により試験科目の一部が免除された方については、免除された以外の問題で上記の成績であること。

14. 合格発表

- (1) 合格発表は、令和6年7月8日(月)頃です。
すべての受験者に結果通知書を郵送します。(電子メールでの結果通知は行いません。)
- (2) 合格者の受験番号を当センター入口に掲示するとともに、当センターホームページ上でも合格発表日の正午から掲示します。(アドレスは<https://www.shoubo-shiken.or.jp>)
電話・電子メールによる合否の問い合わせ、試験問題及びその解答に関する問い合わせには、一切応じられません。
- (3) 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターとは関係ありませんので注意してください。

15. その他の注意事項

- (1) 試験当日は、写真を貼った受験票・鉛筆(HB又はB)又はシャープペンシル・プラスチック消しゴムを持参してください。
- (2) 試験会場では、電卓、携帯電話、定規等の使用を禁止します。
携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。(これらの電子機器類を時計として使用することはできません。)
- (3) 試験会場には駐車場がありませんので、車両での来場は禁止します。
周辺店舗等への無断駐車は絶対にしないでください。
- (4) 車による受験者の送迎並びに、会場付近での道路横断には、交通ルールを守り他人に迷惑をかけるないように十分注意してください。
- (5) **延岡会場以外は、土足厳禁です。**
上履(スリッパ等)及び靴入れのビニール袋等を持参し、靴は各自で管理してください。
- (6) この試験案内は、受験手続きから合格後の免状交付申請手続きまで詳しく記載してありますので、すべての手続き終了まで大切に保管してください。
- (7) 車椅子等での受験希望の方は、願書提出前に当センターへご相談ください。

書面申請、電子申請に関係なく 試験当日は、写真を貼った受験票を必ず持参してください。

《試験当日の注意事項》

- 受験票を持参しないと受験できません。
- 受験票に本人確認のできる鮮明な写真を貼付していないと受験できません。
(写真の貼付位置は12ページを参照してください。)
- 受験票の氏名欄は受験者の氏名を楷書(崩さず正しい字)で自筆してください。
- 本人確認のため身分証明書(運転免許証等)の提示をお願いすることがあります。

16. 合格後の免状交付申請手続きについて

(1) 試験に合格された方は、次の書類(①～③)を郵送、又は持参により免状交付申請の手続きをしてください。

① 免状交付申請書

二連の結果通知書・免状交付申請書(切り離さないでください。)に、申請日、申請者氏名(受験者本人)、電話番号を記入し、申請手数料として宮崎県収入証紙で2,900円分を貼り付けてください。(収入印紙ではありませんので注意してください。)

※収入証紙は県庁内職員互助会及び県総合庁舎、各警察署、一部の市町村・農協内等の収入証紙売場にあります。(営業時間、該当する額面販売の有無等事前にお問い合わせください。)

※宮崎県外に在住の方は現金書留で現金を送付してください。

② 既得免状

現在既に持っている危険物取扱者免状は、同時に提出してください。

※既得免状を紛失(亡失)されている方は、再交付の手続きが、また、本籍・氏名等の変わられた方は、書換えの手続きが必要です。この手続きが完了しないと免状の交付ができません。書換・再交付申請書は、当センター及び県内各消防局・消防本部の予防課にあります。(当センターホームページからダウンロードすることもできます。)

③ 免状返送用封筒

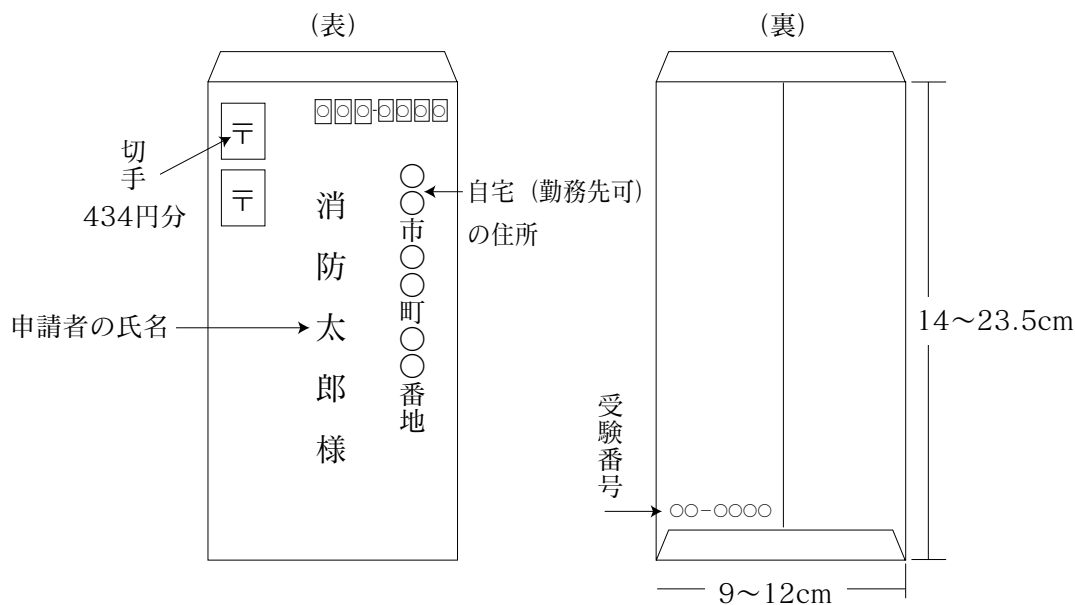
新しく作成した免状をお送りするための封筒です。

定形封筒(長さ23.5cm×幅12cm以内)に申請者の住所・氏名を明記し、切手434円分を貼り、裏面に受験番号を記入してください。

④ 複数合格された方は全て同時に申請してください。(返送用封筒は1通です)

⑤ 免状に旧姓併記を希望される場合は、事前に当支部にお問い合わせください。

[記入例]



(2) 免状交付申請期間・免状交付予定日・提出(郵送)先

- **申請期間** 合格発表翌日から 7月22日(月)(郵送申請の場合7月22日到着分まで)
※持参の場合、土・日・祝日を除く 9:00~17:00
※申請期間を経過した後も随時受け付けますが、免状の交付は大幅に遅くなります。
- **免状交付予定日** 8月上旬

- ・提出(郵送)先 〒880-0805 宮崎市橘通東2-7-18 大淀開発ビル4階
(一財)消防試験研究センター 宮崎県支部

※申請書が受理されているか等の問い合わせには応じられませんので、郵送の場合は簡易書留郵便等(ご自身で確認できる方法で)をご利用ください。

— 個人情報の取り扱いについて —

一般財団法人消防試験研究センター(以下「当センター」という。)は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、取得した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

1 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

① 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

② 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2 当センターは、利用目的を達成のため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

受験願書の入手方法

- (1) 願書配布場所
- (一財)消防試験研究センター宮崎県支部
 - 県内各消防局・消防本部の予防課
- (2) 願書配布場所に取りに行けない場合
- 下記①～③を同封して(一財)消防試験研究センター宮崎県支部に郵送請求してください。
- ① 角2号封筒(A4サイズが入るもの)に郵送先を宛名書きしたもの
- ② 切手 (1部 140円、2～3部 210円、4～5部 250円、6～12部 390円、13部以上についてはお問い合わせください。)
- ③ “住所、氏名、電話番号、「危」願書〇部請求”と明記したメモ

願書作成の最終チェック

チェック項目	チェック欄
振替払込受付証明書(お客さま用)を貼りましたか。	
受験資格の必要な方、又は科目免除を受ける方は、証明書類を貼りましたか。	
危険物取扱者免状の交付を受けている方は、その免状のコピーを貼りましたか。(三種も必要)	

[問い合わせ先及び受験願書提出先(送付先)]

〒880-0805 宮崎市橋通東2-7-18 大淀開発ビル 4階
 一般財団法人 消防試験研究センター 宮崎県支部
 (電話) 0985 (22) 0239
 (FAX) 0985 (32) 0748

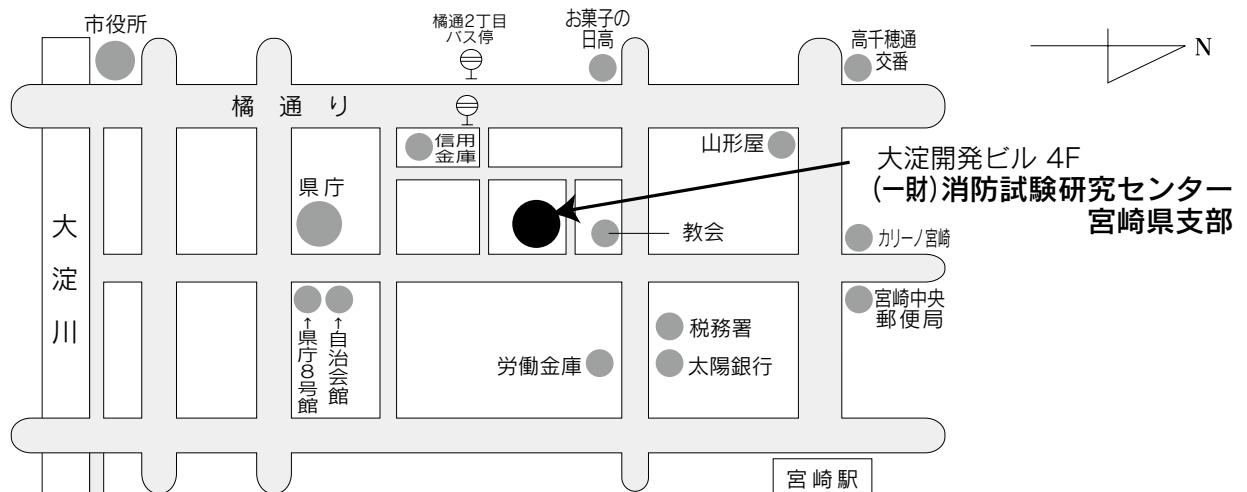
[電子申請に関する問い合わせ先]

一般財団法人 消防試験研究センター 企画研究部電子申請室
 (専用電話)0570(07)1000(有料) 受付時間 平日午前9時から午後5時まで

一般財団法人 消防試験研究センターホームページは、
<https://www.shoubo-shiken.or.jp>
 又は「消防試験研究センター」で検索



[センター案内図]



注意

- 試験会場には駐車場はありません。公共交通機関等をご利用ください。
- コンビニや周辺店舗等への無断駐車は絶対にしないでください。
- コンビニや周辺店舗等での無断駐車については、試験実施中であっても移動していただく場合があります。その場合、再入場はできません。
- 営業妨害で警察に通報されたり、レッカー移動されても当センターは責任を負いません。

※ 一般財団法人 消防試験研究センターは、試験の実施機関です。
 受験準備のための講習会、問題集の出版・販売等には一切関係がありません。